



# 箕面小だより



箕面市立  
箕面小学校  
令和5年(2023年)  
4月号

学校教育目標  
めざす子ども像  
めざす学校像

支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子

ともに考える子(知)、ともに高め合う子(情)、ともにやりぬく子(意)

○あいさつと笑顔であふれる学校

○思いやりと優しさが感じられる学校

○高学年が在校生の「あこがれ」の存在となる学校

○保護者・地域とともにあゆみ、信頼される学校

## ともに

校長 垣内 幸太

暖かな春の風が例年より早く咲いた桜の花びらを散らし、鮮やかな葉桜が顔をのぞかせています。このたびは、お子様のご進級、ご入学、誠におめでとうございます。4月7日の入学式には、90名の新入生を迎え、全校児童561名で、新年度の箕面小学校がスタートしました。昨年度に引き続き、箕面小学校の校長を拝命いたしました『垣内 幸太(かきうち こうた)』と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「学校ってなにを学ぶところなんだろう？」

昨年度3学期の終業式、子どもたちにこう問いかけました。きっと「勉強すること」「運動すること」「友だちと仲良くすること」など、いろいろなことが頭に浮かんでいたことでしょう。もちろんすべて正解です。そのうえでこんな話をしました。

「学校とはともに生きることを学ぶところ。人は一人では生きていけません。これまでもだれかとともに生きてきました。これからもみなさんはいろいろな人と出会います。そのような人たちと楽しく、笑顔で生きていく方法を学んでいるのです。みんながいま頭に思い浮かんだことも、仲間がいるからよりわかるようになる、より頑張れる、より大きく成長できるのです。今、横にいるクラスの仲間をみてください。1年間、一番近くで一緒に学んできた仲間です。ひょっとしたらケンカしたこともあったかもしれませんが、でも、すべてのことが「ともに」生きることを学ばせてもらった仲間です。今日は、ぜひ「ありがとう」の気持ちもってお別れしてください。」

本日、進級によるクラス替えで、昨年度とは違った「ともに」学ぶメンバーと出会い、新しい学級、学年がスタートしました。1年間、心と体を動かしながら成長する仲間です。よいことばかりでなく、もしかしたらケンカや諍いもあるかもしれません。保護者の方々のご協力も得ながら、それら一つ一つを成長の糧と捉え、支援してまいります。一年後の子どもたちの姿が楽しみでなりません。また、我々教職員も数名の異動があり新しいメンバーでのスタートとなります。「ともに」力を合わせて、子どもたちのいま、そして未来のために教育活動を進めてまいります。学校教育目標「支え合い、ともに伸びゆく箕面小っ子」の実現に向けて、全力を尽くしていく所存です。保護者の皆様、地域の皆様、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。